

栃木県信用保証協会情報誌

TCG

Tochigi
Credit
Guarantee
Vol.2



Smile for the Future

～笑顔あふれる未来のために～

CONTENTS

03 頑張る企業のお手伝い 栃木県信用保証協会です!

05 笑顔Library～とちぎの輝く企業を紹介します～

06 スタジオ・サイファ 椎葉 貴士さん

その人らしく、ありのままの姿を切り取る
人生の大切な瞬間をカタチに残したい

08 株式会社スポーツギア 塙 泰明さん

眠っているマシンも復活して活用
スポーツの裾野を広げていきたい

10 株式会社DIGDOG DESIGN 星 愛美さん

わんこと飼い主さんとの愛の形を残す
ペットに優しい栃木県を目指して

12 パティスリー シェクル 渡邊 世紀さん

店頭でのコミュニケーションも大切にして
食べる楽しみをよりふくらませたい

14 株式会社みんなの会社 増田 義明さん

目指すは地域商社
地域のいいものを集めて販売したい

16 株式会社CrowLab 塚原 直樹さん

学術的な根拠に裏打ちされた被害対策を提供
カラスとヒトが共存できる社会を目指す

18 キャンディーマジック 新井 清美さん

子どもの目線と感性を大切にしたい
誰もが笑顔になるスイーツショップ

20 和み菓子えのわ 松井 聖さん

地域の方たちとの縁を大切に
笑顔の和、縁の輪が広がるお菓子づくり

22 光鐵工 小松 右典さん

鉄という素材の可能性を広げながら
職人の技を確実に伝えていきたい

24 あさい動物病院 浅井 美穂さん

遠回りでも叶えられた獣医師になる夢
動物たちに寄り添いながら地域に尽くしたい

26 栃木県信用保証協会の創業サポートメニュー

30 創業支援に関する取り組み

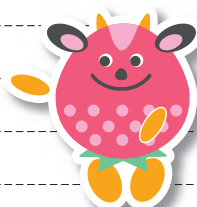
31 事務所のご案内

明日をひらく中小企業とともに歩む

栃木県信用保証協会です!

栃木県信用保証協会は、「信用保証協会法」に基づいて設立された公的機関です。

中小企業・小規模事業者のみなさまが金融機関から事業に必要な資金をお借り入れする際に、栃木県信用保証協会が公的な保証人となることで融資を受けやすくなるようサポートしています。

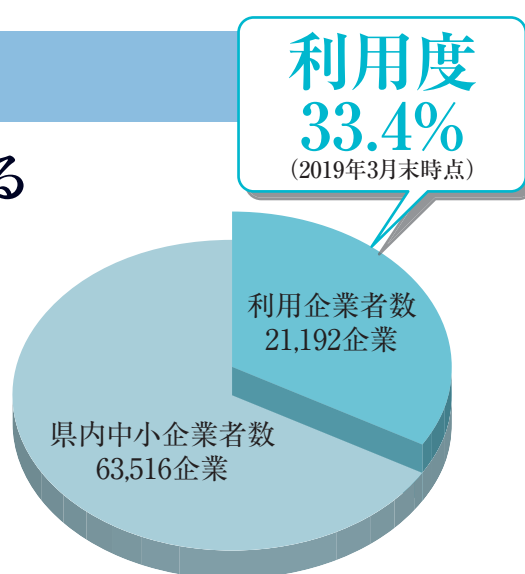


イメージキャラクター:ギャンペリー

POINT 1

県内中小企業者の1/3を超える
約21,000企業のみなさまに
ご利用いただいています。

1949年に設立して以来、多くのみなさまにご利用いただき、現在では約21,000企業のみなさまにご利用いただいています。

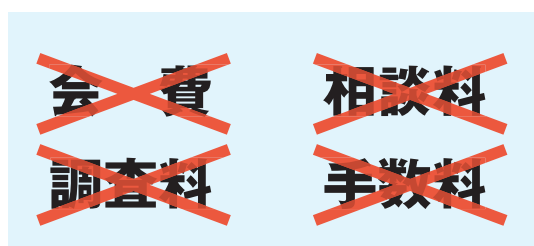


POINT 2

信用保証料以外の
費用はかかりません。

当協会をご利用の際にお客様にお支払いいただくのは信用保証料(*)のみです。

※信用保証をご利用いただく対価として、お客さまが当協会に対しお支払いいただく唯一の費用です。



POINT 3

経営の安定をサポート
します。

当協会をご利用中の方には、ご依頼に応じて経営相談や専門家の派遣を無料で行い、経営の安定をサポートします。



栃木県信用保証協会では、 様々な取り組みで 中小企業・小規模事業者の みなさまをサポートしています。

創業支援

創業に関する基本的なことから創業計画策定に関すること、創業時及び創業後の資金調達に至るまで、みなさまの夢の実現をサポートしています。

関係機関との連携

金融機関との連携による資金調達のほか、経営支援への取り組みも進めています。

また、商工会・商工会議所などの中小企業支援機関、法務・会計・税務等の専門家、地方公共団体などと連携し、みなさまをサポートしています。

経営支援

経営改善や事業承継をはじめとした、みなさまの企業経営における様々な課題の解決に向け、経営相談や専門家派遣等を実施して、経営支援の一層の充実に努めています。

相談窓口の設置

資金調達に関するお悩みなどについて、相談窓口にて対応しています。

また、自然災害や大型倒産による経営環境の悪化で経営の安定に支障が生じた場合については、「特別相談窓口」を設置し、みなさまのご相談をお受けしています。

笑顔Library

～とちぎの輝く企業を紹介します～

スタジオ・サイファ



06 椎葉 亜希さん

株式会社スポーツギア



08 塙 泰明さん

株式会社DIGDOG DESIGN



10 星 愛美さん

パティスリー シェクル



12 渡邊 世紀さん

株式会社みんなの会社



14 増田 義明さん

株式会社CrowLab



16 塚原 直樹さん

キャンディーマジック



18 新井 清美さん

和み菓子えのわ



20 松井 聖さん

光鐵工



22 小松 右典さん

あさい動物病院



24 浅井 美穂さん

その人らしく、ありのままの姿を切り取る 人生の大切な瞬間をカタチに残したい

スタジオ・サイファ
 オーナー 椎葉貴士さん・亜希さん



子どものそばで仕事を続けたい 自宅にスタジオを併設して開業

スタジオ・サイファでは、写真と映像で「大切な家族の思い出、大切な一瞬をカタチに残す」お手伝いをしています。写真撮影は私 椎葉亜希が、映像を夫の椎葉貴士が手がけています。

私はプロのカメラマンとなって最初に貸衣裳店が運営する撮影スタジオに立ち上げから携わりました。その後、主に子どもの記念撮影を中心に手がけるスタジオで5年半ほど勤めた後フリーとなり、ブライダルやモデル撮影などさまざまな撮影を手がけるようになりました。一方、夫は高校と専門学校で映像を学び、卒業後東京の映像制作会社を経てフリーとなりました。その後、映像制作を手がけるベンチャー企業の仕事に参加するようになり、

お互いの仕事現場だったブライダル会場で私たちは会いました。

私たちは結婚し一男一女に恵まれましたが、私は「出産しても子どものそばで仕事が続けられたら」という気持ちを抱いていました。そこで、自宅を建てる際にスタジオを併設しようという夫の提案により、下の子が幼稚園に入るタイミングでスタジオ・サ



イファを開業しました。

信用保証協会さんには信用金庫さんからの紹介で、開業時にご支援いただきお世話になりました。今後もさまざまな事例や情報を教えていただき、経営面で相談できることを期待しています。



人は何のために写真を撮るのか 出産を機に写真のとらえかたに変化

私が写真への取り組み方をより深く考えるようになったのは、自らの出産が転機でした。妊娠中にマタニティーフォトを撮った私は「子どもが20歳になったらこの写真を渡し、生まれる前からこんなにも愛していたと伝えたい」という気持ちが芽生えたのです。それは写真によって「未来に何を残すか」ということであり、その価値は後になってわかるのだと改めて気づきました。

もちろん、たくさんの貸衣裳の中から綺麗な衣裳を着て記念写真を撮ることも否定はしません。ですが、その時お気に入りだった服やその子らしいテーマで撮影すれば、それにまつわる思い出までもが写真に閉じ込められることでしょう。また、フォトスタジオに勤めていた時代には「子どもの笑顔」を引き出すことが求められましたが、泣いたり不機嫌な顔でもその子の表情です。笑顔だけでなくてもいいのではないのでしょうか。将来その写真を見ながら家族でいつまでも思い出を語り合える、そんなフォトアルバムやムービーを私たちは作りたいと思っています。



大切に残したい写真はプロの手に任せて 記念日の意味もきちんと伝えていきたい

今はスマートフォンや性能の良いカメラの普及によって、誰もが写真や動画を簡単に撮れる時代です。だからこそ、プロのカメラマンに求められるのは「提案力」ではないかと思っています。お子さんの記念日や成長を記録した写真は、未来へ残るものです。その写真を誰のために、なぜ残すのかをきちんと意識し、「この一瞬をどう切り取るか」をご提案していくことはプロのカメラマンだからこそできる仕事であり、私たちの存在価値だと考えています。

また、今後お客様にきちんとお伝えしていきたいのは「お食い初め」や「古稀」といった、古来からの習慣や行事の意味です。形だけなぞらえるのではなく、その背景を理解したうえで撮る写真は根本的に違います。人生の大切な瞬間を残すお手伝いをする身として、写真の本質をこれからも大切にしていきたいと思っています。



INFORMATION

スタジオ・サイファ

オーナー：椎葉 貴士・亜希
創業：2016年8月

営業時間 10:00～17:30
定休日 毎週火曜日
〒323-0818
栃木県小山市塚崎1488-8
Tel. 0285-35-3000
<http://www.studio-cypher.com>



眠っているマシンも復活して活用 スポーツの裾野を広げていきたい

株式会社スポーツギア
 代表取締役社長 埴 泰明さん



(前列左が代表取締役社長 埴泰明さん)

長年培った技術と品質を受け継ぎ メーカーとして新たに出発

弊社では主に野球で利用されるピッチングマシンの開発及び製造を行っています。マシンの利用目的は、大きく分けてふたつあります。ひとつは、バッティングセンターなどでのレクリエーション目的です。そしてもうひとつは「打てるようになるため」で、高校野球の練習には欠かせないツールとなっています。

起業のきっかけは、当時勤めていたスポーツ機器メーカーと系列企業の倒産でした。ピッチングマシンの製造販売で約40年の実績を持つ同社の倒産は、従業員にとっても寝耳に水のことでした。私は当時結婚をして子どもが生まれたばかりでしたし、この先どうしようかと悩んでいました。そんな矢先、同社で製造のアウトソース先

として部品のアッセンブリーを担っていた有限会社藤本精機の木暮治春社長と、電子制御を手がけていた有限会社アルバ電子の小島康司社長からのお声掛けで、ピッチ



SGP01 3R ピッチングマシン

ングマシンの開発・製造・販売を行う株式会社スポーツギアを立ち上げることにしました。おふたりには弊社の取締役として就いていただき、さらに経営革新等支援機関としてフィネスコ株式会社の山田仁浩社長に経営面で支えていただいています。また、創業時の借り入れでは、信用保証協会さんにはスピーディーな対応をとっていただき非常に助かりました。その後も弊社の状況を気にかけてくださり、心強く思っています。



ゴルフ練習場でのオートティーアップマシン

今や当たり前になったマシンの利用 球児たちの人生をかけた2年半に貢献

高校でのピッチングマシンの利用がポピュラーになったのは、およそ10年前のことです。今は球種や球速などを組み合わせ、約400種類の投球をプログラムすることが可能です。また、タブレットの活用などIOTの展開も進み、ピッチングマシンは、今や甲子園にも持参するのが当たり前となりました。

進化し続けるピッチングマシンですが、重要なことは「壊れにくいこと」、「良質であること」です。その点、弊社のマシンは消耗品以外に取り替える部品は殆どなく、モーターも頑丈で故障しにくいいため、買い替えが発生するとしても10年先になります。しかしながら、弊社は新規の買い替えをおすすめしていません。ピッチングマシンを導入する学校では予算が限られているということもありますが、野球部のOBや父母、退任後の指導者が思いを込めて贈呈したマシンの場合もあるからです。時々、眠っているマシンを調整して再び使っていただくことがあります。球児たちの人生をかけた2年半のために贈

られたマシンを、修理やメンテナンスによって出来る限り長く使っていただきたいと思います。

利用者やニーズの変化に対応し 野球の楽しさを知ってもらいたい

かつて、バッティングセンターは個人事業主の方が主に運営されていましたが、近年は後継者不在で廃業する方も少なくありません。その一方で、親子連れやリフレッシュを目的に訪れる女性が増え、カフェを併設する施設も出てきました。バッティングセンターに求められるものは時代とともに変わりつつあります。今や地域企業などが運営するケースも増え、ビジネスとして伸びつつありますが、弊社では野球のほか、ゴルフや卓球、テニス向けのマシンも展開しており、多様なニーズへの対応も可能です。また、近年は少年野球の人口が減っているようですが、弊社としては低価格帯のマシンを作り、子どもたちに野球の楽しさを知ってもらうことで、裾野を広げるお手伝いをしたいと思っています。



足利銀行主催「ものづくり企業展示・商談会2018」ブース出展時

INFORMATION

株式会社 スポーツギア

代表取締役社長：埴 泰明
創業：2017年2月

〒326-0814
栃木県足利市通3-2589
足利織物会館3F D-3
Tel.0284-64-9141
<https://www.sports-gear.co.jp>





わんこと飼い主さんとの愛の形を残す ペットに優しい栃木県を目指して

株式会社DIGDOG DESIGN
代表取締役 星 愛美さん



お気に入りの一枚を撮るための ドッグカフェ併設の写真スタジオ

DIGDOG DESIGNは、わんこのとびっきり素敵な姿を撮るための写真スタジオです。DIGとは「掘る」のスラングで、「お気に入りを探す」という意味です。このスタジオでお気に入りの1枚を撮って欲しいという気持ちで名付けました。スタジオのあるログハウス内には、私の両親が営むドッグカフェも併設しています。

写真との出会いは、私がグラフィックデザインの仕事をしていた10年前のことです。数多くの写真をレタッチしているうちに、自分でも写真を撮りたいという気持ちが湧いてきたことから勉強を始め、フォトスタジオに転職しました。転職後も、さらに技術を磨こうとプロのカメラマンにも師事しました。

フォトスタジオでは子どもの七五三など、記念日の撮影を

多く手がけ、人生の大切な瞬間を形に残すこの仕事には私はやりがいと手応えを感じました。





ビジネスプランコンテストに挑戦 わんこ専用のフォトスタジオを立ち上げる

私にとってもわんこは自分の子どもと同じです。だからこそ、ペットを大切にしていच्छる方の気持ちは理解できます。そのような方から「ペットの写真を撮りたい」というお問い合わせをいただくことがありましたが、勤務していたフォトスタジオでは十分にお応えすることができませんでした。そこで私は、わんこ専用のフォトスタジオを起業することを2～3年前から構想し始めました。本気で取り組み始めたのは、栃木県産業振興センターさんの創業塾への参加がきっかけでした。そして、栃木銀行さんが主催する「とちぎんビジネスプランコンテスト」に応募することに決めました。1回目は落選したものの、メンターの方がその後1年間親身にビジネスの基礎を教えてくださいましたおかげで、2回目の応募では最優秀賞をいただくことができました。

そして、2018年11月にDIGDOG DESIGNを開業しました。写真はアルバムやパネルなどにしてお渡ししています。他との違いは私自らがデザインも手がけることです。決まったフォーマットから選ばず、わんこの雰囲気合ったフォントやレイアウトをご提案しています。信用保証協会さんには創業から今もさまざまなご助言や情報提供などをいただき、とても助かっています。

観光や定住促進にもペットがカギになる 保護犬のいるシェアハウスも作りたい

私が写真のセレクト作業などをしている間、お客様には隣のカフェでお待ちいただき、他のお客様やわんここと

の交流を楽しまれています。また、わんこを飼う方は「オフ会」を開催することがありますが、中には北海道や沖縄からわざわざ来県する方もいるようです。当店にも県外から多くのお客様がいらっしゃいます。ペットを中心にコミュニティができる今、ペット連れに優しい地域であれば、観光振興や定住の促進にもつながるのでは、と感じます。最近、ご高齢の方にとってペットが生活の張り合いになっているというお話も耳にします。そこで、ペットが先に亡くなってしまい年齢的に新たに飼うことが難しいという方のために、ご高齢の方のシェアハウスと保護犬のケアホームを融合した施設をいずれ作りたいと思っています。また、災害時におけるペットの同行避難が課題になっていることから、2年前にペット防災指導員の資格を取得しました。今年はチャリティーで保護犬の写真撮影をやりたいと思っています。飼われる前と、引き取られた後の写真を撮り、保護犬が幸せに暮していることを伝える一助になれば嬉しく思います。



INFORMATION

株式会社 DIGDOG DESIGN

代表取締役: 星 愛美
創業: 2018年11月

DIGDOG DESIGN
営業時間 10:30～17:30
〒321-0216
栃木県下都賀郡
壬生町壬生丁273-13
Tel.0282-25-6683
<https://www.digdog-design.com>



RADIO BERRY
「SHINE!」
2019.4出演
<http://www.berry.co.jp/shine/>



店頭でのコミュニケーションも大切にして 食べる楽しみをよりふくらませたい

パティスリー シエクル
代表 渡邊 世紀さん



左:代表の渡邊世紀さん、右:ストアマネージャーの清水大輔さん

子どものころからお菓子が大好き 中学時代に職業として関心を抱く

パティスリー シエクルはフランス菓子のお店です。商品は小さなケーキを中心に、焼き菓子や土日限定でフランス・プロヴァンス地方の伝統的なパン「ジバシエ」を作っています。フランスのシック&モダンなテイストが好きなので、店内はグレーと私の大好きな鸚鵡色（ひわいろ）、そして木の柔らかい色みを基調にした内装にしました。

私の原点は、お菓子が大好きだった子ども時代にさかのぼります。近所の洋菓子店のケーキやスーパーのお菓子、何でも好きでした。でも、最も思い出深いのは母が作ってくれたクッキーかもしれません。そんな私がお菓子づくりを将来の職業として意識したのは中学時代のこ

とです。学校紹介で中学校を訪れた調理師学校の方の話に関心を持った私は、お菓子づくりの知識と技術を習得



するため、調理師学校に進むことにしました。そして調理師学校卒業後は、在学中にアルバイトをしていた菓子店に就職しました。普通なら最初の頃は材料に触らせてもらえませんが、そこでは最初から仕込みを任せてもらうなど、貴重な経験ができたことに感謝しています。



自分の本当に好きなお菓子を作りたい 盟友との出会いが開業を後押し

私がフランス菓子を指向するようになったのは、次に勤めた県内のフランス菓子店がきっかけです。そこで修行すること1年半。その後紆余曲折を経て、最初に勤めた菓子店の社長から声をかけていただき、再び勤めることになりました。この店では、数多くのケーキを作らせてもらえましたし、広報や経営についても多くを学ぶことができました。ただ、ここで作るお菓子が、私の作りたいものと方向性が異なるという葛藤もありました。「ニーズに応えることも大切だけれど、自分の好きなお菓子を作りたい…」そんな気持ちが徐々に大きくなり、4年後の2018年に独立を決意しました。背中を押したのは、現在一緒に店を切り盛りしている清水さんとの出会いでした。また、開業にあたって日本政策金融公庫さんから融資を受ける際、信用保証協会さんをご紹介いただいたことも心強い限りでした。

引き算で作るシンプルなケーキ 素材の良さを最大限に引き出したい

製菓学校出身の清水さんは主に焼き菓子やパンを担当していますが、彼の素晴らしいところは、保育士や大手コーヒーショップで培った接客経験によるコミュニケーション能力の高さです。彼は素材のことだけでなく、ケーキと合う飲み物のペアリングまでお客様にお伝えすることで、召し上がるときにより楽しめるように配慮してくれています。

私が信条としているのはシンプルであることです。引き算で考えると良い材料との出会いに行き着きます。だからこそ、粉や砂糖、クリームもケーキごとに配合を変え、素材の持ち味が活きるバランスを大切にしています。今後力を入れていきたいのはやはり接客とケーキ、そしてクッキー缶のギフト展開です。また、10年以内にはカフェスペースを併設した路面店をオープンしたいです。多店舗展開は考えていませんが、ひとつひとつ丁寧にお菓子を作り、店頭ではお客様との会話を交わせるフレンドリーなお店でありたいと思っています。



INFORMATION

パティスリー シエクル

代表: 渡邊 世紀
創業: 2018年6月

営業時間 10:00~19:00
定休日 毎週月曜日
隔週火曜日

〒320-0062
栃木県宇都宮市東宝木町9-20

レジデンス東宝木101
Tel.028-348-3750
<https://www.facebook.com/PatisserieSiecle/>



目指すは地域商社 地域のいいものを集めて販売したい

株式会社みんなの会社
CEO 増田 義明さん



六次産業化という手段によって 農産物をブランド化したい

「みんなの会社」は、地元の生産者が丹精こめて育てた農産物を六次産業化という手段によってブランド化し、地域を豊かにすることを目指す会社です。地元の農業生産者がパートナーであることから「みんなの会社」と名付けました。そういった意味で、弊社の事業はコミュニティビジネスともいえます。具体的には、大田原市の前田牧場さんが肥育する赤身牛を扱う精肉販売事業、加工品や野菜等を販売する物販事業、これらの食材による料理を提供する「ファーマーズカフェ」の飲食事業、そして、バーベキューや農業体験などができる農家レジャー事業の4つの事業を柱としています。

私が食と農業に携わるようになったのは、フランス料

理の料理人だったことが原点です。私が渡仏した28年前のフランスでは、地元生産者から直接食材を仕入れ、素



材の持ち味を活かしたシンプルな調理法がブームでした。それはこれまでのフランス料理にない考え方であり、私も少なからぬ影響を受けました。帰国後、銀座の老舗フランス料理店で副料理長を務めたのち、那須のホテルで総料理長に就きましたが、当時は地産地消という概念はなく、地元の良い食材は東京方面に流れていました。そこで私は地元の農産物を直接仕入れ、ホテルの料理で提供し始めました。



料理人からコンサルタントの仕事へシフト 星野リゾートでマネジメント力を磨く

千人規模の料理を提供するホテルでは、人を動かすためのマネジメントと、ロジカルなプランが必要とされます。総料理長としてマネジメントする立場だった私は、星野リゾートに出会ったことで、料理人からコンサルタントの仕事へ本格的にシフトしていきました。不良債権となった地方の宿泊施設を次々に再生する星野リゾートの掲げるミッションは「日本の観光をやばくする」。それは、伝統的な観光のありかたを180度変えようとするものでした。星野社長の考え方に共感した私は同社へアプローチをかけて2007年に入社し、社長直属のチームで5年間徹底的にマネジメントを学びました。

その後、私はコンサルティング事業を興し、社会福祉法人の就労支援施設hikari no caféの料理長としてコンサルティングを手がけました。同施設では利用者とスタッフが調理やサービスなどを担いますが、皆さん飲食業のプロではありません。私は誰もが同じ作業をこなせるよう、作業手順などのオペレーションを簡潔にしました。適切な仕組みを作れば障がい者やシニアの方なども雇用でき、ダイバーシティが実現できると思います。

農業×観光の体験型観光も企画 地域商社を目指したい

那須のホテルと星野リゾートで過ごした15年間で感じたのは「生産者ありき」だということです。しかし、現実には生産者は高齢化し、その多くは後継者も不在です。しかも効率的な農業ができず、儲からないというのが実

情です。また、国が進める六次産業化に対して生産者は商品の磨き方も販路も持たず、苦境に立たされています。私はこうした生産者の農産物をプロデュースして販売し、メイド・イン地元で地域を元気にしたいと考えています。例えば、弊社で扱っている前田牧場さんの牛肉は、ドライエイジングによって熟成させていますが、これは前田牧場さんの脂肪の少ない赤身牛だからこそ可能です。その特徴を活かし、今後赤身牛でシェアナンバー1の獲得を目指してプロモーションを仕掛けていきたいと思っています。

また、今後力を入れたいのは農業と観光の融合です。収穫体験やキャンプ、シェア農園など、体験型の農業観光を提案し、生産者自身にもさまざまな方と関わってもらいたいと考えています。そして、農業を核にした地域商社を目指して取り組んで行きたいと思っています。



INFORMATION

株式会社 みんなの会社

CEO: 増田 義明
創業: 2018年2月

営業時間
ファーマーズカフェ
11:00~14:00
(L.O.13:30)
※ディナーは予約制
ミートショップ
10:00~18:00
定休日 月曜日
〒324-0021
栃木県大田原市若草1-761-4
Tel.0287-47-7500
<https://farmerscafe.info>



RADIO BERRY
「SHINE!」
2019.7出演
<http://www.berry.co.jp/shine/>



学術的な根拠に裏打ちされた被害対策を提供 カラスとヒトが共存できる社会を目指す

株式会社CrowLab(クロウラボ)
 代表取締役 塚原 直樹さん



身近な存在でありながら 知られていないカラスの生態

私たちにとって身近な鳥であるカラス。そんなカラスによるさまざまな被害が近年問題になっています。ゴミ集積所でのゴミ荒らしや、農作物や家畜への被害、糞尿被害などが市街地・農地を問わず発生しています。また、カラスは病原菌を媒介する可能性もあるため、適切な対策が必要です。一般的には、ホームセンターなどで販売されているカラス対策グッズを利用されていると思うのですが、カラスは賢い動物ですので一時的な効果しか得られないのが実情です。根本的に対策するにはカラスの生態を理解することが必要になってきます。

こうした現状に対して、宇都宮大学発のベンチャーとして設立した弊社では、カラスの生態研究から得た学術

的な根拠を活用し、カラスによる被害を防ぐ製品開発やコンサルティングなどを行っています。「クロウ・コント



音声でカラスを追いかうクロウ・コントローラー

ローラー」はカラスが近づくとセンサーで感知し、カラスの警戒心をあおる音声によって追い払う製品です。宇都宮市内で現在まで9ヶ月に渡り継続的な効果が認められており、テレビ番組や新聞など各種メディアでも取り上げていただきました。



カラスの群れ追い払い実験の様子

現場の悩みに寄り添い、 ビジネスを介して研究の成果を社会に還元したい

私は宇都宮大学農学部と同大学院で学び、卒業後は同大学で研究員として5年間研究を行いました。さらに、総合研究大学院大学に助教として5年在籍し、計16年間カラスの研究に携わってきました。また、学生時代に師事した、カラス博士として知られる杉田昭栄先生には、現在弊社の研究顧問になっていただいています。

宇都宮大学は高等農林学校として始まり、地元農業に貢献する人材を輩出してきました。私はこの農学部で学んだからこそ、現場の悩みに寄り添う研究を行い、その成果を社会に還元したいと思い起業しました。

カラスの被害対策は、市町村などの行政機関でも行われていますが、担当者が専門的な知識に乏しい場合も多いため苦心しています。一方で、近年多くを占める高齢の農業者は手塩にかけた作物が大規模な被害に遭うことをきっかけに離農してしまうケースが増えています。離農者を増やしたくない行政側にとって、カラスによる被害は悩ましい問題なのです。カラスの生理と生態を理解した私たちは、こうした地域のお悩みに対して大いに貢献できると自負しています。

駆除という発想ではなく 棲み分けすることで共生へ

カラスのゴミ荒らしがなぜこれほどまでに増えたのか、原因のひとつには、黒いゴミ袋が透明のゴミ袋に替わったことが挙げられます。また、農業被害においては農地の集約化が進んで生産性が上がった結果、カラスにとってはエサが集まる場所となり、集中的に被害が及ぶとい

う結果になってしまいました。このように、被害の背景には複合的な要因があります。そうした意味では、カラスは人間に悪さをしようと思っているわけではなく、人間社会の写し鏡ともいえます。私は子どもの頃から生き物が好きで自然に親しんできましたが、さらに研究の対象としてカラスに向き合い続けた今、改めて思うのは、人間とカラスが共生できる社会が最も理想的ではないかということです。費用対効果でみても、駆除には膨大な費用と労力がかかります。そのため、駆除という発想ではなく、うまく棲み分け、共生していくことが現実的ではないかと思っています。

起業当初は慣れない営業活動に戸惑いましたが、信用保証協会さんのご助言やサポートもあって助けられました。最近では、全国各地から装置の導入やご相談が増え、さらにメーカーさんからも共同開発のオファーをいただいています。起業によって、自分がやったアクションの反応がわかることはやりがいがある楽しいです。



ゴミ集積所での実験の様子

INFORMATION

株式会社 CrowLab (クロウラボ)

代表取締役: 塚原 直樹
創業: 2017年12月

〒320-0806
栃木県宇都宮市中央3-1-4
栃木産業会館3階
宇都宮ベンチャーズ3号室
Tel. 028-614-3690
<http://crowlab.co.jp>



RADIO BERRY
「SHINE!」
2018.11出演
<http://www.berry.co.jp/shine/>



子どもの目線と感性を大切にした 誰もが笑顔になるスイーツショップ

キャンディーマジック
 マネージャー新井清美さん 新井祐さん



新井清美さんと夫の新井祐さん

子どもたちの笑顔があふれる スイーツショップを開業

子どもの頃、大人から見たら他愛のないものに夢中になっていた…そんな思い出を誰もがもちてはいないでしょうか。私たちが2018年に開業した「キャンディーマジック」は、そんな感性を持った子どもから大人までもが笑顔になるスイーツショップです。主力商品は、好きな色を3色組み合わせる、直径約40センチの大きな綿菓子「レインボーわたあめ」です。他にもクレープやアイスクリーム、コーヒー、炭酸水などを販売しています。

お店は宇都宮市内の大型商業施設ベルモール内で、フードコートに近い活気のあるエリアにあります。夫と知り合いのベルモール関係者の方から「テナントに空き

が出るので何かやりませんか？」と声をかけていただいたことが開業のきっかけでした。夫と2人で「何を始めよ



うか」と考えた末、「10代の子どもたちが魅力に感じるもの」というコンセプトのスイーツショップをやってみようと思い立ち、二人三脚での準備が始まりました。



子どもたちのハートをつかむ商品は 大人の理屈からは生まれない

子どものハートをグッとつかむものを知るためには、やはり子ども世代に聞くのが一番です。私たちには小学1年生と5年生の娘がいますが、彼女たちの意見は参考になりました。たとえば、パンやお菓子を模した「スクイーズ」というグッズが子どもたちの間で流行したことをご存知でしょうか？スクイーズは低反発スポンジでできていて、握った感触がフワフワというだけで、なにかの機能を備えたものではありません。でも、それは大人の発想であって、子どもたちには魅力的に感じるのです。そんな感覚は子どもたちに日々教えてもらいました。そして、栃木県にはまだない魅力的な商材を、東京の原宿近辺で探しているうちに、レインボーわたあめに出会いました。夫は原宿に通い詰めて観察しては一生懸命練習し、いよいよ開店にこぎ着けました。お店は、オープンキッチンなので見ている側は楽しいのですが、作る側は見られるプレッシャーで開店当初は緊張の連続でした。

地域の特産物ともコラボして いずれ県外にも進出をしたい

原宿などの観光地と比べ、「キャンディーマジック」は地域に根ざした商圈でリピーターの方も多く客層はファミリー層が中心です。この大きなレインボーわたあめをお子さんに渡すと「わあ！」と笑顔を浮かべますが、それを見ている親やおじいちゃん、おばあちゃん達までもが笑顔になります。また、大学生ぐらいの若い子たちもわたあめを持って楽しげに写真を撮っています。そんな様子を見てしていると私たちも嬉しくなります。

信用保証協会さんには中小企業診断士や取引先をご紹介

介いただくなど、私どもに寄り添ってくださり、ありがとうございます。ゆくゆくは、地域の特産フルーツ果汁のザラメでわたあめを作って、高速道路のサービスエリアや道の駅、それに県外にも展開したいです。好きな色に着色できる点や、パッケージングで日持ちする点は強みであり、結婚式の返礼品などイベントにもおすすめです。このわたあめで、みんなが笑顔になるマジックをかけていきたいです。



INFORMATION

キャンディー マジック

マネージャー：新井清美
創業：2018年3月

〒321-0904
栃木県宇都宮市陽東6-2-1
ベルモール内
Tel.070-4093-6223
<https://www.candymagic.net>



RADIO BERRY
「SHINE!」
2019.6出演
<http://www.berry.co.jp/shine/>



地域の方たちとの縁を大切に 笑顔の和、縁の輪が広がるお菓子づくり

なご
和み菓子 えのわ
 店主 松井聖さん



アルバイトで経験した和菓子づくり 高校卒業後、アルバイトから社員に

「和み菓子 えのわ」は、大福や水ようかんなどを中心に扱う和菓子店です。小さなお子さんにも来てもらえるように、カステラやプリンなど洋菓子も販売しています。店名は、「笑顔の輪、ご縁の輪を広げたい」という気持ちをこめて名付けました。開業した当初は、地域の方々に受け入れてもらえるだろうかと不安もありましたが、近隣の高校生や親子連れ、ご高齢の方など幅広いお客様が通ってくださり、まさにご縁の輪の広がりに喜びを感じています。

私が和菓子職人を志したのは、高校時代同級生だった妻との縁からでした。彼女の実家は太田原市内にある和菓子店で、そこのアルバイトに誘われたことがきっかけ

です。実は菓子類はそれほど好きではなかったのですが、自分で作るとなると不思議と好きになりました。そ



して、高校卒業後は正社員として和菓子店に就職しました。

菓子作りの技の習得は「見て覚える」というもので、手取り足取り教わるものではなく、見ては自分でトライして何度も失敗を重ねながら培ってきました。このように技の習得自体も大変なものでしたが、実は当時最も辛かったのは始業時間が早朝5時からだったことです。そんな私も、今では朝4時から仕事をしています。



子どもにも和菓子に親しんでほしい

夫婦二人三脚で商品開発と製造に励む

和菓子職人として17年間経験を積み、その間妻と結婚して子どもを授かりました。そうした日々の中「自分なりにこだわった菓子を作り、小さな子どもにも来てもらえるような和菓子店を出したい」と思うようになりました。心強いことに妻は菓子の商品企画や製造もできるので、2018年に妻とともに独立することを決意し、まさに二人三脚での切り盛りがスタートしました。

開業の際に地元の信用金庫さんに相談したところ、信用保証協会さんを紹介していただきました。経営・集客の面で気がつかないところに、様々なアドバイスをくださったので心強かったです。

当店では、常時50～60種類ほどの商品を販売しており、ご自宅用には大福、贈答用にはカステラが根強い人気です。その中でも一番の人気商品は「なめらかプリン」で、午前中に売り切れることもあります。また、駄菓子屋さん感覚を取り入れたいと思い、ソフトクリームを販売したところ、親子連れや女子高生が外のベンチでソフトクリームをほおぼっている光景が見られるようになりました。さらに、大人の方向けにはビールやワイン、甘酒を使ったゼリーもご用意しており、幅広い年齢層のお客様に通っていただいています。

地元の菓子店とも協働しながら

大田原特産の名物菓子を作りたい

和菓子の魅力はなんといっても季節感を楽しめることだと思いますが、洋菓子と比べて和菓子には敷居が高いというイメージを持つ方もいらっしゃると思います。当店では、木をベースにした内装に仕上げることで、お客様に温かみと親しみを感じてもらえるようにしました。また、子どもにも気軽に手に取ってもらうために、さまざまな商品を考案しています。くまやねこなどの動物をモチーフにしたどら焼きや、子どもの好きなブルーベリーや白桃、みかんなどのフルーツを使用したカステラや水まんじゅうをご用意しています。

今後はさらにご縁の輪を広げながら、大田原市の特産物を使った菓子を地元の菓子店さんたちと一緒に作ってみたいと思っています。



INFORMATION

和み菓子 えのわ

店主: 松井聖
創業: 2018年9月

営業時間: 8:00～18:30
定休日: 毎週水曜日
〒324-0058
栃木県大田原市
紫塚2-2659-6
Tel.0287-47-6667
<https://www.instagram.com/nagomigashienowa/>



鉄という素材の可能性を広げながら 職人の技を確実に伝えていきたい

光鐵工
代表 小松右典さん



親戚の鉄工所に勤務し、 鉄の魅力に触れた15年間

光鐵工は鉄、アルミ、ステンレスなどの金属加工を手がける鉄工所です。工業用構造部品の加工が中心ですが、溶接や曲げ加工、プレスなど様々な技術を駆使して幅広いご依頼に応じています。工場での作業は私とベテラン職人の2人でを行っています。

私がこの業界に入ったのは、19歳の頃に親戚が営む鉄工所で働かないかと誘われたことがきっかけでした。この鉄工所は祖父が戦後間もなく創業した会社で、戦後復興期に成長しました。大型設備があり従業員の技術力も高かったため、オイルタンクや航空部品など大きな構造物にも携わることができました。そのおかげで、ここで働いた約15年間にさまざまな技術と知識が身に付きまし

た。特殊な技術も習得できる溶接の仕事は、とても楽しく感じられました。



ちなみに、光鐵工の名前の由来は、私の原点となった鉄工所の創業者である祖父の名前「光」と、溶接の「光」、この2つからとっています。



前職での様々な経験も後押し 開業を決意する

私の友人には木工や服飾といったものづくりを業にしている人が多く、私は彼らから少なからぬ刺激を受けました。20代後半の頃、私が趣味で作った家具を見た友人が飲食店を開業する際に、店の家具や什器を鉄で作れないかと依頼してきました。製作した家具は評判がよく、口コミなどで作ってくれないかと依頼されることが増えました。こうした製作を通じて、加工だけでなくデザインも手がけるようになり、ものづくりの面白さが増してきました。ただ、土日や就業後の時間を活用していたため、依頼が増えすぎるといづれ本業に支障が出るのは目に見えていたことから、私は独立をしようと考えようになりました。しかし、この仕事を独立して始めるにはひと通りの設備投資が必要となるため、開業に向けた一歩を踏み出すまで相当悩みました。

本気で開業に向けて動き始めたのは一昨年前からです。当時は工場長として見積りや労務管理、工場管理などの管理業務をひと通り経験していたことも後押しとなりました。開業に適した工場を求めて20軒ほど探しまわり、知り合いから紹介されたのが現在の工場でした。もとはステンレス工場だったため十分な作業スペースがあり、クレーンが備わっていたことがここで開業する決め手となりました。

表にも出せて裏方にもなれる素材 鉄の可能性は無限大

開業後は、前職の溶接技術を生かして工業系の仕事をメインに受注しています。幸いなことに前職で私が師匠

と仰いでいた70代のベテラン職人が手伝ってくれているので、様々なオーダーにもお応えすることができています。素材産業の発展によりこれまで新しい素材がいくつも登場してきましたが、鉄は必要不可欠なものであり今も様々なものに活用されています。鉄は表にも出せるし、裏方にもまわれる懐の深い素材です。だからこそ、鉄の仕事には魅力があり無限大の可能性を感じています。

今後は経営を安定させて法人化するのが目標です。この業界では若い人材が不足しているので、若い職人を雇用してベテラン職人の技を伝承していきたいです。



INFORMATION

光鐵工

代表:小松右典
創業:2018年6月

〒321-0115
栃木県宇都宮市上御田町452-5
Tel.028-307-2352





遠回りでも叶えられた獣医師になる夢 動物たちに寄り添いながら地域に尽くしたい

あさい動物病院
院長 浅井美穂さん



子供の頃から夢だった 動物のお医者さんになること

私は北海道大学獣医学部で学んだ父から動物の話を聞いて育ちました。その影響もあり、私は子どもの頃から「将来は動物のお医者さんになりたい」と思っていました。

しかし、理系の科目が苦手だったため、高校時代に文系コースを選択し、その道に進むことはできませんでした。

大学では英文学を専攻し、卒業後は航空会社に就職しました。そこで、客室乗務員や地上職として、さまざまな業務を経験しました。航空会社での仕事に不満はなく、やりがいを感じていましたが、この仕事を定年まで続けている自分が想像できませんでした。私は「獣医師になりたい」という夢が諦められず、大学の学費6年分を貯

めて38歳で退職し、青森県にある北里大学の獣医学部の受験勉強をはじめました。



獣医師への道のりは厳しく、浪人生活を1年、2年と重ねる中、生活費を稼ぐために英語塾で働きながら、昼夜を問わず日々勉強に励みました。

3年目に不合格となったタイミングで、折しも私の最大の理解者である父が他界しました。周囲からの反対もあり、このまま獣医師の道へ進むべきか葛藤もありましたが、子供の頃からの夢を諦めることができませんでした。そして、ついに4年目に念願の北里大学獣医学部に合格することができました。

入学後は、親子ほど年の離れた学生たちと一緒に充実した学びの日々を送りました。今でも彼らとの交流は続いています。



獣医師としてスタート

そして、事業承継により独立開業

卒業後は埼玉県、神奈川県動物病院に勤務しました。勤務医として仕事に励む中、独立したい気持ちが強くなっていきました。どうすれば独立できるかを調べているときに、病院承継という手法をインターネットで知り、セミナーに参加することにしました。新規での開業も考えていましたが、既存の動物病院を承継することで、より早く動物医療に専念できることに魅力を感じました。

その後、セミナーを主催していた承継コンサルタントから大田原市にある動物病院の事業承継のお話をいただきました。紹介を受けた病院の院長の考え方や経営方針に感銘を受けたこともあり、事業承継を決意しました。承継を決めてからは、承継予定の病院に副院長として勤務し、患者様や従業員との関係構築に努めました。そして、信用保証協会さんのご支援をいただき、建物や設備、従業員、そしてこれまで通っていた患者様も引き継ぐ形で、2019年4月に「あざい動物病院」を開院することができました。

医療知識だけでは経営できない

まだまだ学ぶことは山ほどある

開業後の3か月間はフィラリア予防接種(※)の時期と重なったため、大勢の患者様が来院し多忙を極めました。しかし、以前からここで勤務している獣医師や看護師のおかげで、なんとか乗り切ることができました。

ただ、開業してみるとお金の出入りのことが全くわからず、経営者として医療知識だけではだめだと気付きました。承継時にご紹介頂いた会計士さんから経理や経営計画を学び、経営者としての知識を得ることができました。

動物医療はここ10年でかなり進歩しており、習得すべき知識や技術も増えています。昔は症例を学ぶ手だても少なく大変でしたが、今はありがたいことにインターネットで必要な情報を取得することができます。今に至るまでには紆余曲折がありましたが、子供の頃からの夢がやっと叶いました。獣医師であることの喜びを噛みしめながら慢心せず、日々勉強を積み重ねていきたいと思っています。

※蚊に刺されることで感染する寄生虫疾患の予防接種



INFORMATION

あざい動物病院

院長：浅井美穂

創業：2019年4月

診療時間：9:30~11:30

15:00~18:30

休診日：木曜、祝日、

水曜午後、日曜午後

〒324-0028

栃木県大田原市富士見

1-1632-5

Tel.0287-24-1515



RADIO BERRY

「SHINE!」

2019.9出演

<http://www.berry.co.jp/shine/>

／ 様々なメニューを取り揃えてます！ ／

栃木県信用保証協会の 創業サポートメニュー

創業をお考えの方や創業後間もない方に…

経営相談会

創業するために必要なこと、創業計画策定に関すること、創業資金のお借り入れに関すること、創業後の経営に関することなど、創業や経営に関するご相談を無料でお受けしています。

創業・経営に関するご相談全般はこちら

相談員	当協会職員
開催日時	毎週木曜日 9:00～17:00
開催場所	本所・足利支所

*毎月第1木曜日のみ、創業前の相談を19時までお受けしています。



専門家にご相談したい方はこちら

相談員	中小企業診断士
開催日時	毎月第1木曜日 13:00～17:00
開催場所	本所・足利支所

- *事前申込みが必要となります。
- *上記日程以外でのご相談も可能です。
お気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

[本所 企業支援課] TEL:028-635-2195
[足利支所 業務課] TEL:0284-70-6339

創業セミナー

創業を予定している方や創業間もない方、創業保証利用者を対象に、創業セミナーを開催しています。



Facebook

当協会主催の創業セミナーや関係機関の情報など、創業をお考えのみなさまに役立つ情報を配信しています。

創業セミナーの開催

創業者のラジオ出演情報

 **facebook**

ビジネスプランコンストのご案内

そのほかにも役立つ情報を配信中

Facebookはこちらから



右側のQRコードを
読み取っていただくか、



栃木県信用保証協会 facebook で **検索**

専門家によるサポートをご希望の方に…

経営安定化支援事業～創業サポート～

豊富な経験と知識を有する中小企業診断士を無料で派遣し、創業者のみなさまをサポートしています。

創業計画策定支援コース 派遣回数:2回

当協会の保証を利用して創業を予定されている方が創業計画を策定する際に、中小企業診断士を派遣し、より実現可能性の高い創業計画の策定をサポートします。

創業フォローアップ支援コース 派遣回数:年度2回(創業後5年に達するまで)

創業保証利用後、思うように事業が軌道に乗らない方に中小企業診断士を派遣し、経営診断を実施することで早期の経営の安定に向けてサポートします。

※当協会が費用負担するため、利用回数に限りがあります。

資金調達をお考えの方に…

創業保証制度

当協会では創業者向けの保証制度をご用意しているほか、県や一部の市町においても創業者向けの制度融資をご用意し、みなさまの創業を資金調達の面でサポートしています。

当協会の保証制度

制度名	保証限度額	保証期間	貸付利率	保証料率
創業関連保証	2,000万円	10年以内	金融機関所定利率	0.80%
創業等関連保証	1,500万円	10年以内	金融機関所定利率	0.80%

県・市町の制度

ポイント
1

当協会の保証制度と併用できます

ポイント
2

信用保証料率の補助や固定金利の適用など、資金調達コストの面でメリットがあります

さまざまな支援機関のサポートをご希望の方に…

創業等連携サポート制度

当協会と認定経営革新等支援機関や日本政策金融公庫、認定特定創業支援事業を実施する市町が連携して、創業者のみなさまのニーズに応じてサポートしています。

サポート内容

- 1 — ご相談をお受けします
- 2 — 創業計画の策定を支援します
- 3 — 保証料率を優遇します
- 4 — 事業開始後も経営をサポートします

保証料率の優遇について

ご利用要件を満たした方の保証料率を通常の0.80%から**0.20%引き下げ、0.60%**とします。

本制度をご利用になる方が女性、若者(35歳以下)、シニア(55歳以上)の場合は、0.60%からさらに0.15%引き下げ、**0.45%**とします。

経営資源引継ぎサポート制度

当協会と栃木県事業引継ぎ支援センターが連携して、経営資源を引き継いで創業するみなさまのニーズに応じてサポートしています。

サポート内容

- 1 — ご相談をお受けします
- 2 — マッチングを支援します
- 3 — 創業計画の策定を支援します
- 4 — 保証料率を優遇します
- 5 — 事業開始後も経営をサポートします

こんな人におすすめ

支援機関によるマッチング支援を受け、後継者不在の事業者から事業用資産等を引き継いで事業を開始したい方

保証料率の優遇について

ご利用要件を満たした方の保証料率を通常の0.80%から**0.35%引き下げ、0.45%**とします。

創業支援に関する取り組み

毎週月曜
放送中

RADIO BERRYでの番組放送

FMラジオ局RADIO BERRYにおいて、当協会が番組提供を行っている「SHINE!」を毎週月曜日に放送しています。

放 送 局	RADIO BERRY (周波数76.4MHz他)
放 送 時 間	毎週月曜日 17:15～17:20

●番組内容

現在活躍中の企業やこれから羽ばたこうとする企業など、栃木県内の輝く(SHINE)企業の経営者をゲストに迎え、企業のきっかけから今後の展望などについて紹介しています。

創業をお考えの方や創業後間もない方に参考となる内容となっていますので、ぜひお聴きください。

●バックナンバー

RADIO BERRYのホームページにて、過去の番組音源を配信しております。

番組ホームページ <https://www.berry.co.jp/shine/>



創業塾や学校での出張講義

商工団体や金融機関などが主催する創業塾に職員を派遣し、創業関係の保証制度や当協会による支援メニューなどについてご案内しています。また、大学や高校で創業をテーマにした出張講義を実施し、学生の段階から創業に興味・関心を持っていただけるよう努めています。



(日光商工会議所主催の創業スクール)



(宇都宮大学での出張講義)

事務所のご案内



栃木県信用保証協会 本所

〒320-8618
宇都宮市中央3丁目1番4号 栃木県産業会館

お問い合わせ

総務課・企画課	TEL.028-635-2121
保証一課	TEL.028-635-8883
保証二課	TEL.028-635-8884
保証統括課	TEL.028-635-8885
企業支援課	TEL.028-635-2195
期中管理課	TEL.028-635-8886

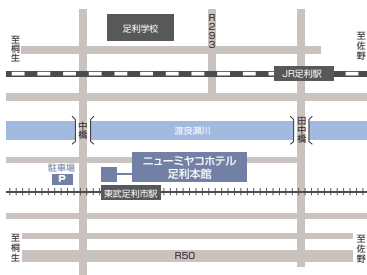


栃木県信用保証協会 足利支所

〒326-0821
足利市南町4254番地1
ニューミヤコホテル足利本館

お問い合わせ

業務課	TEL.0284-70-6339
-----	------------------



夢の実現をサポートします



明日をひらく中小企業とともに
栃木県信用保証協会



この印刷物は「環境にやさしく」をモットーに「植物油インキ」、
「E3PAのゴールドプラス基準」に適合した地球環境にやさしい
印刷方法で作成されています E3PA:環境保護印刷推進協議会

2019年11月発行